※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１９

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	新成古文　大学入学共通テスト対策　新装二版（尚文出版） 新国語問題集アシスト【第 23 集】　古文編　（啓隆社） 古文・漢文を一緒に学ぶ　古典の手引き（いいずな書店） 古文単語覚えるぞ 321（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

作品の中で、読解する上で重要な単語や助動詞等を抜き出して、その意味や文法上の知識を身につける。また、それらの知識を生かして現代語訳を行う。合わせて問題演習を行う。

2　学習の到達目標

文章の構造や作者の意図を的確に読み取り、論理的に表現する力を養い、多様な解釈や考察を通じて深い理解をめざす。主体的に学び、現代とのつながりを意識して古典の意義を理解する姿勢を育成する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やし、問題演習にいかすこと。	古典の作品や文章を読み、問題演習に取り組むことで、その成果を問題作成などで発表したり報告書などにまとめたりする活動。	どのような問題であっても積極的に取り組むこと。問題演習を通して得た知識をもとに積極的に問題作成に取り組むこと。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	基本的な問題演習と文法（活用・助動詞） ［教材］新成古文	a：基本的な文法事項と古典単語を理解し、問題演習に必要な知識を増やすことができる。 b：「書」学習した文法と単語を問題演習にいかすことができる。 c：積極的に問題演習に取り組むことができる。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	課題の点検 観察
	応用的な問題演習 ［教材］新国語問題集　アシスト	a：基本的な文法事項と古典単語を理解し、問題演習に必要な知識を増やすことができる。 b：「書」学習した文法と単語を問題演習にいかすことができる。 c：積極的に問題演習に取り組むことができる。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	課題の点検 観察
二学期	基本的な問題演習と文法（助動詞・敬語） ［教材］新成古文	a：基本的な文法事項と古典単語を理解し、問題演習に必要な知識を増やすことができる。 b：「書」学習した文法と単語を問題演習にいかすことができる。 c：積極的に問題演習に取り組むことができる。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	課題の点検 観察
	応用的な問題演習 ［教材］新国語問題集　アシスト	a：基本的な文法事項と古典単語を理解し、問題演習に必要な知識を増やすことができる。 b：「書」学習した文法と単語を問題演習にいかすことができる。 c：積極的に問題演習に取り組むことができる。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	課題の点検 観察
	古典の問題作成（個人・ｸﾞﾙｰﾌﾟ） ［教材］プリント	a：問題作成のために必要な文法や単語の知識を増やすことができる。 b：「書」問題演習で学習した内容を問題作成にいかすことができる。 c：他の生徒と交流しながら、自分の作成した問題を振り返ることができる。	課題プリント 小テスト	課題プリント	課題プリント 観察
三学期	応用的な問題演習 ［教材］新国語問題集　アシスト	a：基本的な文法事項と古典単語を理解し、問題演習に必要な知識を増やすことができる。 b「書」：学習した文法と単語を問題演習にいかすことができる。 c：積極的に問題演習に取り組むことができる。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	課題の点検 観察
	古典の問題作成（個人） ［教材］プリント	a：問題作成のために必要な文法や単語の知識を増やすことができる。 b：「書」問題演習で学習した内容を問題作成にいかすことができる。 c：前回の振り返りをふまえ、積極的に問題作成にとりくむ	課題プリント 小テスト	課題プリント	課題プリント 観察

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　２５～３０　）時間

・読むこと　…　（　４０～４５　）時間